

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

自発喀痰細胞によるフェノタイピングと重症喘息との関連

1. 研究の対象および研究対象期間

2017年1月～2018年12月に昭和大学病院呼吸器・アレルギー内科で喀痰検査（細胞分画）を受けた方

2. 研究目的・方法

好酸球は喘息の病態を形成する上で最も重要な白血球の一つであり、喀痰中の好酸球の存在は喘息を診断する上で最も有力な根拠の一つです。また、濃度の濃い食塩水を吸入することによって誘発された喀痰中の好酸球が多い患者では喘息のコントロールが悪いことが報告されています。今回我々は、外来にて施行した自発喀痰検査の結果をもとに、喀痰中の好酸球と好中球でフェノタイピング（それぞれの細胞比率による分類／好酸球が多いタイプ、好中球が多いタイプ、共に少ないタイプ、共に多いタイプ）を行い重症喘息との関連性を調査いたします。対象は、喘息と診断され2年間以上昭和大学病院呼吸器・アレルギー内科に通院加療中で、過去2年間の間に喀痰分画が検査された患者様です。

研究期間

2019年4月1日～ 2019年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、性別、身長、体重、BMI、喫煙歴、アレルギー性鼻炎の有無、併用薬）、喘息コントロール評価表、生理機能検査（呼吸機能検査、呼気一酸化窒素）、血液検査項目（末梢血好酸球、総IgE、特異的IgE）および喀痰検査項目を調査項目と致します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科部門

氏名：田中 明彦

住所：品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8532

研究責任者：田中 明彦